青灯社 新刊案内

（取引取次）日販・トーハン・大阪屋栗田・
八木書店・JRC・新日本図書

2019年5月30日 発売

# 「心=身体」の声を聴く

## 泉谷閑示 著

### 「頭」の支配を脱し「心=身体」を解き放つために。
### 気鋭の精神科医が「人間であること」の復権を唱える好エッセイ。

◇大自然の叡智を備えた人間の「心=身体」。だが近現代の人間は「頭」と理性でその豊潤な泉にフタをして生きてきた。そして様々な心身の不調が生まれた。
◆「頭」を過信し「心=身体」とのつながりを失った人間は、自分自身とも繋がれなくなる。
◇心に由来する「深い感情」が抑圧され「浅い怒り」が撒き散らされる現代社会には孤独への恐れ、同調過多のムラ社会、何をすればいいか分からない悩みが蔓延する。
◆規則正しい生活への信仰や「大通りを行くこと」を疑い、自分自身の内面と向き合って「にぎやかで豊かな孤独」や「深い怒り」の声に耳を傾けよう――。
医師であり音楽・舞踏にも造詣の深い著者による、「心の復権」をめぐる多彩な小論集。

**«目次»**

**Ⅰ 「頭」の支配と「心=身体」の悲鳴 ／Ⅱ 現代を生きる難しさ ／Ⅲ 「心＝身体」の英知**
**Ⅳ 「ムラ」からの自由 ／Ⅴ 「意味」を求める ／ Ⅵ ロゴスの危機**

**定価：1600円＋税**
**四六版・並製 212ページ**

**泉谷 閑示（いずみや・かんじ）**

1962年秋田県生まれ。東北大学医学部卒業。精神科医。東京医科歯科大学医学部附属病院、神経研究所附属晴和病院等に勤務したのち渡仏、パリ・エコールノルマル音楽院に留学。現在、泉谷クリニック（東京・広尾）院長。クライアントの個性を尊重し、ポテンシャルを最大限に引き出す精神療法を専門に行っている。舞台演出家、作曲家としても活動。
著書『「普通がいい」という病』、『反教育論』（以上、講談社現代新書）、『あなたの人生が変わる対話術』（講談社＋α文庫）、『仕事なんか生きがいにするな』（幻冬舎新書）『クスリに頼らなくても「うつ」は治る』（ダイヤモンド社）、ほか。

青灯社 営業（担当・辻） FAX: 03-5368-6943 TEL 03-5368-6550 eメール sales@seitosha-p.co.jp

（書店印）
ジャンル／心理・哲学

冊

泉谷 閑示 著

「心＝身体」の声を聴く

ＩＳＢＮ 978-4-86228-106-7 C0011 定価 1600円＋税